

MBD機能設計ワークショップ：構想設計段階での性能検証  
～モデルベース開発(MBD)手法の有用性を体感する～

いろいろ考えて  
設計したのに、  
またやり直し…!

これじゃ試作費用も  
工数も予算オーバー  
か…。困ったな…。

今から再計算する  
と時間がかかりす  
ぎる。1DCAEが  
使えればなあ…

モデルベース開発って  
聞いたことあるけど  
どこから手を付けば  
いいのかな…。

**こんなことにお悩みのエンジニアさん お答えします！**

日時 2023年6月14日(水) 9:00-17:00  
ハイブリッド開催  
ひろデジ集合+オンライン(teams)

お申込み要領・お問い合わせはこちら  
<https://www.hiwave.or.jp/hdic/>

定員 10名 (定員になり次第、締め切り)

受講料 ¥10,000 (税込み)

申込期限 6月7日(水)



## ワークショッププログラム

※プログラムは予告なく変更される場合があります。予めご承知下さい。

日時	講座内容	形式
6/14 (水)	<b>9:00   12:00</b> <b>MBD概要説明</b> MBD開発手法の概要について説明します。 MBDとは何か、V字プロセスにおける位置づけ、システムエンジニアリング(SE)との関連、MBD開発手法を進めていく上で最低限知っておくべき知識についてレクチャーします。	座学 演習
	<b>休憩</b>	
	<b>13:00   15:00</b> <b>MBD機能モデル作製</b> 用意した題材について、MBD機能モデル作製演習を行います。 題材のメカニズムを考え、機能ブロック作製から定式化までの一連の作業を進めていただきます。(Modelica系ツールを使い、実際に計算できるモデルを作製する) ※内容は、題材に対する専門知識が無い方でも取り組めるものを用意します。 ※実作業につきましては、補助講師がサポートいたします。 ※必要な備品については、事務局にて準備いたします。	演習
<b>15:00   17:00</b> <b>MBD機能モデル活用</b> 用意した題材(ドライヤー)について、MBD機能モデル活用演習を実施します。 作製した計算モデルを使用し、実際の開発の中での活用シーンをイメージできる例題に取り組んで頂きます。		演習

### 受講されたお客様の声

“機能ブロック図を1DCAEに落とし込むことで、現象の理解やパラメータスタディにすごく役立ちそう。演習もあったので、把握しやすかったです。”

“MBD未経験者である私でも、非常にわかり易いセミナーでした。今回の研修を受講して、システムティックな考え方をもち、MBDに必要とされる機能を意識しながら実機検証を行っていかうと思いました。”

“機能システム図で要件・機能から目的・手段への落とし込みがキー！スキルと経験が必要だが、構想設計段階で方向性を決めるに有効な手段だと思った。”

### MBDとは・・・モデルを用いた検討・検証により設計品質を向上させる手法

- ✓ モノを作る前にモデルを製作し机上検証を実施することで、手戻りを削減できる。
- ✓ 対象システム全体を俯瞰した検討により、目標達成への道筋を構築しやすい。
- ✓ メカ・エレキ・制御の構想設計を同時並行で行い、それぞれの役割や機能を配分しながら最適設計ができる。
- ✓ 部品がシステム全体性能に与える影響がわかるようになる。

